

## 榎島地区のりあい交通計画(素案)の負担額試算について

- 運行路線、ダイヤは資料3-2(ジャンボタクシー(9人乗り)を使用)を想定。また、1日の運行便数を6往復として試算。

【運行経費(千円/日)】=運送経費 6,180(円/h)×運行時間 6.0(h/日)÷37(千円/日)として試算する。  
 ※今後、運行する事業者により費用の増減は有り。また、上記費用はバス停の設置等の初期投資に要する費用等は含まず。

※以下、1日利用人数 70人として試算

### (1) 1回 200円/人、土日祝日運休して年間 245日運行する場合

【運行経費】 $37(\text{千円/日}) \times 245(\text{日}) = 9,065(\text{千円/年})$ ・・・①

【運賃収入】 $200 \text{円/人} \times 70 \text{人/日} \times 245(\text{日}) = 3,430(\text{千円/年})$ ・・・②

【欠損額】 $① - ② = 5,635(\text{千円/年})$ ・・・③

【収支率】 $② / ① \div 0.37$ ・・・④

【地元・宇治市の負担額】市補助金= $③ \times 1/2 \div 2,817(\text{千円/年})$ ・・・⑤

地元負担額= $③ - ⑤ = 2,818(\text{千円/年})$

⇒1300世帯\*で割ると、1世帯 約 2,168(円/年)

※榎島東連合の6町内会と落合北町内会、落合町内会、紫ヶ丘町内会で約1300世帯として計算。

### (2) 1回 200円/人、年間 104日(週2回程度)運行する場合

【運行経費】 $37(\text{千円/日}) \times 104(\text{日}) = 3,848(\text{千円/年})$ ・・・①

【運賃収入】 $200 \text{円/人} \times 70 \text{人/日} \times 104(\text{日}) = 1,456(\text{千円/年})$ ・・・②

【欠損額】 $① - ② = 2,392(\text{千円/年})$ ・・・③

【収支率】 $② / ① \div 0.37$ ・・・④

【地元・宇治市の負担額】市補助金= $③ \times 1/2 \div 1,196(\text{千円/年})$ ・・・⑤

地元負担額= $③ - ⑤ = 1,196(\text{千円/年})$

⇒1300世帯で割ると、1世帯 約 920(円/年)

- 便数を4往復に削減し、1日の運行時間 6.0(h/日)⇒4.0(h/日)とした場合。

【運行経費(千円/日)】=運送経費 6,180(円/h)×運行時間 4.0(h/日)÷25(千円/日)として試算。

※以下、1日利用人数 50人として試算

### (1) 1回 200円/人、土日祝日運休して年間 245日運行する場合

【運行経費】 $25(\text{千円/日}) \times 245(\text{日}) = 6,125(\text{千円/年})$ ・・・①

【運賃収入】 $200 \text{円/人} \times 50 \text{人/日} \times 245(\text{日}) = 2,450(\text{千円/年})$ ・・・②

【欠損額】 $① - ② = 3,675(\text{千円/年})$ ・・・③

【収支率】 $② / ① \div 0.40$ ・・・④

【地元・宇治市の負担額】市補助金= $③ \times 1/2 \div 1,837(\text{千円/年})$ ・・・⑤

地元負担額= $③ - ⑤ = 1,838(\text{千円/年})$

⇒1300世帯で割ると、1世帯 約 1,414(円/年)

※運行日数・便数等についてはこれら試算を基に、今後、各町内会との協議により決定する予定。